



# ホースリール (開放型) シリーズ 913 ガイド

ホースリール (開放型) に関する詳細は  
以下をご覧ください。  
[www.cejn.com/ja-jp/product-categories/hose-cable-reels/](http://www.cejn.com/ja-jp/product-categories/hose-cable-reels/)

### 1. 安全性 重要!

- 本製品は、特定の用途への適合性を評価するために必要な技能および知識を有する者による使用を意図しています。
- 本製品の取り付け、操作、保守を行う前に、すべての安全に関する注意事項をよくお読みください。
- ホース巻き取りの際は、必ず人が立ち会ってください。
- 本製品の設置、試運転、メンテナンスは、有資格者のみが行ってください。
- 保守や修理作業を実行する前に、必ずホースリールを流体供給源から切り離してください。
- リールを分解する必要がある場合は、分解を進める前にバネ張力を弱めてください。
- 非作業時間中の損傷を防ぐため、作業終了時には液体の供給を停止してください。
- システム構成部品のうち最も低い定格の部品の最高使用圧力を超えないようにしてください。
- CEJN ABは、リールが意図されない方法で改造されたり使用されたりした場合に発生する損害については責任を負いません。また、誤った設置やメンテナンスによる損害についても責任を負いません。

**警告! 可動部に近づかないでください!**

### 2. 機械の使用目的

粉体塗装が施されたシリーズのホースリールは、圧縮空気、または低温および高温の各種流体に適しています。ステンレス製および耐酸性スチール製のホースリールは、高温および低温での洗浄およびクリーニング用途に適しています。一部のバージョンには、食品・飲料業界に適したホースが付属しています。目的用途に応じた洗浄およびサービス手順に関しては、業界固有の規制を考慮してください。各モデルの詳細についてはこちらをご参照ください。 [www.cejn.com/ja-jp/product-categories/hose-cable-reels/](http://www.cejn.com/ja-jp/product-categories/hose-cable-reels/)

### 3. 取り付け

ホースリールは、強固で安定した壁にM10のネジ4本を使用して取り付けてください。ホースリールを壁に取り付ける場合は、作業中の事故や怪我を防ぐために、床から2.5m以上の高さに設置しなければなりません。詳細情報はこちらをご覧ください。 <https://www.cejn.com/ja-jp/guides-support/videos/>

#### 3.1 組み立て

#### 3.2 スイングブラケット

スイングブラケットはアクセサリとしてご利用いただけます。標準リールは壁から90度の位置に固定されますが、スイングブラケットを使用することで±50度の首振りが可能となります。

#### 取り付け位置

#### 3.3 ホースの取り付け (ホースなしモデルの場合)

ホースなしリールにはスプリングが付属していますが、スプリング力が調整されておりません。ホースリールの型式に従って、使用に適した寸法及び圧力特性を有するホースをご使用下さい。

##### 3.3.1

ホースリールをベンチに固定します。ホースをガイドローラーの間に置き、ドラム内の金具に接続し、適切なレンチで締めつけます。

##### 3.3.2

ドラムを手動で回転させてホースを完全に巻き戻します。

##### 3.3.3

スプリング力のプリロード調整を行うために、ホースの端を持ち、ドラムを逆方向に数回手動で回転させます。表11 (最後のページ) を参照してください。ホースの端を再びガイドローラーの間に挿入します。

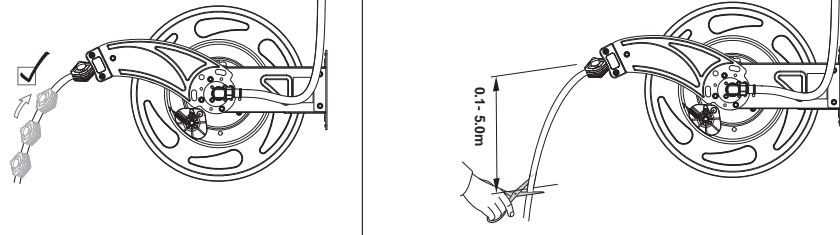
##### 3.3.4

ホースのゴム製ストップボールを希望の長さの場所に設定します。ホースを引き出し、完全に巻き戻して、ホースリールが正常に動作するか確認します。

ドラム内に手や他の物を入れないでください!

### 3.4 ホースの長さ

ストップボールは本体側に移動させることができます。パネ力は調整できます。



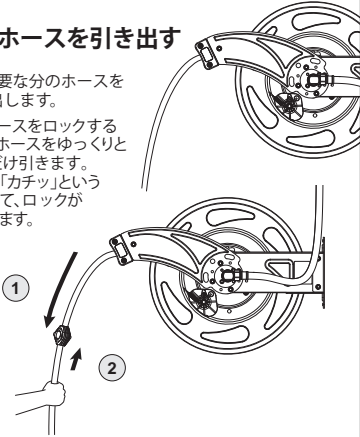
### 3.5 リールを空気/水供給源に適正な作動圧で接続してください。

詳細情報はこちらをご覧ください。 <https://www.cejn.com/ja-jp/product-categories/hose-cable-reels>

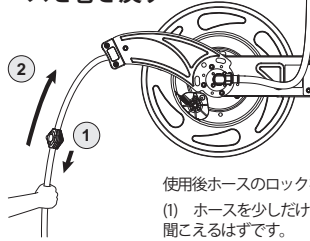
## 4. 操作

### 4.1 ホースを引き出す

- (1) 必要な分のホースを引き出します。
- (2) ホースをロックするには、ホースをゆっくりと少しだけ引きます。すると「カチッ」という音がして、ロックが掛かります。



### 4.2 ホースを巻き戻す



使用后ホースのロックを解除するには、

- (1) ホースを少しだけ引きます。すると「カチッ」という音が聞こえるはずですが。

- (2) ホースを筐体にゆっくりと巻き戻します。安全のため、必ずホースの後ろを歩くようにしてください。

### 4.3 ホースが完全に巻き戻らない

ホースを巻き取る際に詰まる場合は、ホースを全て引き出して左右にガイドしながら巻き戻してください。その他の問題または異常が生じた場合は、お近くの販売店にお問い合わせください。

### 警告！

必ずホースを持ったままリールに巻き戻してください。ホースが補助なしで巻き戻されると、人身事故やリールや周囲の破損の原因となります。



スプリング及びホース交換手順の動画はこちらをご覧ください。

[www.cejn.com/ja-jp/guides-support/videos/](http://www.cejn.com/ja-jp/guides-support/videos/)

## 5. メンテナンス



**重要！** 保守作業は、必ず適切な訓練を受けたスタッフが行ってください。

- 保守や修理作業を実行する前に、必ずホースリールを流体供給源から切り離してください。ホースリール内部の作業を開始する前に、パネ張力が無いことを確認してください。
- ホースまたは外部部品に問題がないことを定期的に確認してください。
- 損傷や不具合が見つかった場合は直ちに修理してください。
- 必ず純正の交換用部品を使用してください。
- 摩耗や損傷による損失が発生した場合は、回転ジョイント内部のシールを交換してください。



スプリング及びホース交換手順の動画はこちらをご覧ください。

[www.cejn.com/ja-jp/guides-support/videos/](http://www.cejn.com/ja-jp/guides-support/videos/)

## 6. 廃棄/リサイクル



**重要！** 当社の環境保護活動にご協力ください。地域の環境規制に従ってホースリールの廃棄を行ってください。

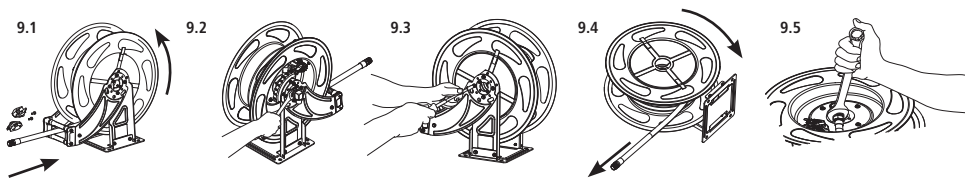
## 7. 保証

CEJN AB は製造日から 18か月の保証を提供します。保証に関しては、購入した販売店にお問い合わせください。

## 8. 交換用部品

安全のため、純正の交換用部品のみを使用してください。

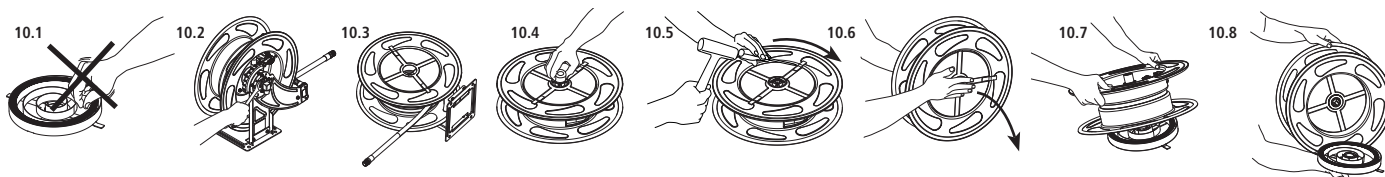
## 9. ホース交換



- 9.1 ゴム製ストップボールを外し、スプリングの張力が完全に開放されるまでホースをゆっくり放します。
- 9.2 スイベルジョイントを緩めます。
- 9.3 スプリング連結軸の2本のネジを10mmのレンチで緩めます。
- 9.4 スプリング側の開口部を分解し、ドラムからホースを完全に外します。
- 9.5 ドラムを取り出し、適切なレンチで内部部品のネジを緩め、新しいホースを取り付けます。

- 9.6 上記の手順を逆の順序で行い、ホースリールを組み立てます。必要であれば、サポートとラチェット・フックにグリースを塗布します。
- 9.7 手でドラムを回転させ、ホースを完全に巻き取ります。
- 9.8 ホース端を持ち、ドラムを反対方向に数回転させることで、スプリングに予め張力をかけます（プリロード調整）。
- 9.9 ホース端をガイドローラーの間に挿入し、ゴム製ストップボールを希望の長さに設定します。
- 9.10 ホースを完全に引き出した後巻き取って、ホースリールが正しく機能することを確認します。

## 10. スプリングの交換



- 10.1 スプリング力が完全に開放され、ドラムが自由であることを確認してください（ポイント9.1参照）。
- 10.2 スイベルジョイントを緩めます。
- 10.3 スプリング連結軸の2本のネジを10mmのレンチで緩めます。
- 10.4 スプリング側の開口部を分解し、ドラムからホースを完全に外します。
- 10.5 スプリング筐体からシャフトを取り出します。
- 10.6 ドライバーを使ってドラムのタンク（ツメ）を持ち上げ、スプリング筐体の中心を回転させてドラムから外します。
- 10.7 ドラムを逆さまにし、スプリング筐体の中心を取り出します。重要：重大な人身事故の危険を避けるため、スプリングがハウジングの所定の位置に収まっていることを確認してください。
- 10.8 シャフトを新しいスプリング筐体の中央に挿入し、引っ掛けます。スプリングとシャフトに潤滑剤を塗布します。
- 10.9 スプリング筐体中央をテーブルに平らに置き、ドラムを静かに所定の位置に置きます。
- 10.10 ドラムを持ち上げ、反対側を下にして置きます。スプリング筐体を所定の位置に回転させ、ゴム槌で軽くタンク（ツメ）を叩き固定します。
- 10.11 上記の逆の手順でリールを組み立てます。9.1～9.10「ホースの交換」の手順に従ってホースを取り付けます。

## 11. 仕様

品番	流体	最高使用圧力 (MPa)	接続部 (1次側)	接続部 (2次側)	最大ホース長 (m)	重量 (kg)	プリロード調整回転数
19 913 0000	空気	2.0	G 3/8" メネジ	G 1/2" オネジ + (ニップル 60° コーン)	25	15	2
19 913 0100	空気、水、油	2.0 (空気、水) 6.0 (油)	G 1/2" オネジ + (ニップル 60° コーン)	G 1/2" オネジ + (ニップル 60° コーン)	20	19	1
19 913 0103	空気、水、油	2.0 (空気、水) 6.0 (油)	G 1/2" オネジ + (ニップル 60° コーン)	G 1/2" オネジ + (ニップル 60° コーン)	25	19	1
19 913 0200	空気、水 ディーゼル、油	2.0	G 1" メネジ	Ø 19 ホース	20	20	1
19 913 1000	水、空気	4.0	R 1/2" オネジ	G 1/2" オネジ	15	15.5	1
19 913 1100	水、空気	4.0	R 1/2" オネジ	G 1/2" オネジ	20	20	1
19 913 1106	水、空気	1.5	G 1" メネジ	3/4" ホースパーブ	15	21.5	1
19 913 1109	水、空気	4.0	R 1/2" オネジ	G 1/2" オネジ	25	19	1
19 913 1200	水、空気	1.5	G 1" メネジ	3/4" ホースパーブ	20	22	1
19 913 2100	水、空気	40	R 1/2" オネジ	R 1/2" オネジ	25	24	1
19 913 2200	水、空気	4.0	G 1" メネジ	R 3/4" オネジ	20	25	1

EC 適合宣言 — 当社は、以下に示す製品を宣言します。

ホースリールタイプ 19 913 0XXX、19 913 1XXX、19 913 2XXX は2006/42/EG (EN ISO 12100:2010) に準拠しています。

Marcus Allerbjerg  
Managing Director

CEJN AB